



多様性の時代に

東京オリンピック・パラリンピックが閉会しました。先月お知らせした、パラカヌーの瀬立モニカ選手は、パラリンピック旗の入場時に、右前方でフラッグを運びました。このように運ぶ方をベアラーと呼ぶのようですが、この件は内密にしておかなければならず、誰にも言わずじっと我慢していたそうです。

みなさんは今回のパラリンピックをどのようにご覧になったでしょうか。私は彼女を通じて、パラリンピックとの距離が変わってきました。東京で行われるということも大きかったと思いますが、放映・報道などが、これまでとは全く異なった取り扱いであったような気がしています。それは自分自身の気持ちが寄ったからそう思ったのかもしれませんが、目に触れる機会が多く、様々な競技に心が沸きました。私は息子が長くバスケットボールをやっていたため、オリンピックのバスケットと一緒にTV観戦しましたが、車椅子バスケットには、二人で衝撃を受けました。もちろん競技があること自体は知っていたのですが、フルタイムで試合を見たのは初めてで、「これはすごいね」と盛り上がりました。

今回の大会開催は、賛否含め様々な考え方があったと思いますが、子どもたちにとっては、どのように映ったでしょうか。現在は多様性の時代と呼ばれ、SDGsをはじめ世界規模で変革が求められています。大人も子どもも、パラスポーツを普通に観戦し、普通に応援する、そんな日常があるだけで、多様性などと難しいことを言わなくても、自然と多様なものを受け入れることになるのではないかと感じました。

今の時代を生きる子どもたちが、大人になって振り返ったとき、コロナのことは隅っこに行くような、沢山の経験をしてもらいたいと思います。

(センター長 新澤拓治)



《あそびのひろば》

☆利用者の多密化を防ぐため、事前予約制とさせていただきます☆
(江東区民の方限定)

☆利用時間: 午前 10:00~12:00、午後 14:00~16:00 (火曜日~土曜日)

☆予約方法: 利用したい日の前日の 9:00~16:00 電話にてお申し込み下さい。

* 多くの方にご利用いただけるよう、ご利用は週に1回までとさせていただきます。
予約が定員に達し次第、みずべポータルサイト「みずべからのお知らせ」にてお伝えしております。

* 親子共に発熱・咳等の風邪症状がないかを確認の上、お越してください。

* ひろばご利用の際はマスクの着用をお願いいたします。

江東区
ポータルサイト
↓ ↓ ↓



※定員に空きがある場合は、当日でも事前にご連絡いただいた上で利用できる場合があります。お電話にてお問合せください。

今月のわたしのお気に入り

私の1日は、窓を開けることからスタートします。部屋の空気が動き出すのを感じると、自分の身体も動き出します。天気の良い日は窓を開けてベランダに出ます。いつもと同じ景色が広がりますが、お日様の光を浴びて、「今日も1日頑張ろう!」という気持ちになれます。

田舎育ちの私の実家の窓を開けると、そこには緑豊かな山があり静かに水を湛えた池があり色とりどりの花々がありました。そこにあるのが当たり前すぎて何も感じずに暮らしていましたが、田舎を離れた今では最も落ち着き癒される大好きな景色です。

みなさんも朝になったら窓を開けてみませんか!? 当たり前にある景色に元気をもらい、感謝しながら、1日を始められるといいですね。

古家

題名：あさになったので
まどをあけますよ

作：荒井良二

出版：偕成社



ひとときコラム

ひととき保育では、お子さんの興味に合わせていろいろな遊びをしています。今回は3歳の男の子の保育風景を紹介します。

いつも元気なSくんは遊びがとても魅力的です。いろいろ考えて試して、失敗してはまた考えて。保育者と、『じゃあこうしてみる?』『あー残念。もう一回。』とようやく出来上がったピタゴラスイッチ! 絵本コーナーで絵本をドミノのように並べたら準備オッケー。保育者の『ピタゴラスイッチ〜』の歌に合わせて首でリズムをとり、自分が玉になった気分でスタートです。絵本コーナーをぐるりと一周歩いたら、後ろ向きのつま先でドミノの端をチョンと押し、パタパタパターっと並べた絵本が見事に倒れます。全部倒れた時には周りの大人が思わず「すごい!」と拍手してしまうほどです。みんなが笑顔になる素敵な時間でした。

このお話には続きがあります。「また来てね、さようなら。」と帰った後、お母さんと玄関に戻ってきたSくんから「ありがとう」と一言。わざわざありがとうを言いに戻ってきてくれたそうです。担当保育者は思わず涙が出そうになっていました。こちらこそ楽しい時間をありがとう。



イラスト by
マメさん



お知らせ

※ お誕生日月に遊びにいらしたお子さんへ、ささやかなお祝いとして、お誕生日カードをプレゼントしています。

※ ひろばに遊びにいらした際には**身長・体重測定ができます**。お気軽にお声かけください。



江東区南砂子ども家庭支援センター “みずべ”

〒136-0076 江東区南砂3-14-1-101 (指定管理者: 社会福祉法人雲柱社)

TEL03-5617-8106 FAX03-5617-7773 (児童虐待ホットライン TEL03-3646-5481)

Emai: minamisunakosodate@ka.baynet.ne.jp URL: <http://koto-kosodate-portal.jp/mizube/>